

市長対話「ざっくばらん」

夏休み期間中の8月2日・3日、市内の小・中学生と金原市長が蒲郡のことを語り合う、市長対話「ざっくばらん」が行われました。今号では、その内容をご紹介します。



小学生の部

(8月2日)

出席者

今泉慧(蒲南小)、坂江和樹(蒲東小)、鈴木諒(蒲北小)、小林達也(蒲西小)、山本幹(三谷小)、吉見章(塩津小)、浅沼陸(大塚小)、榊原伊吹(形原小)、小嶋良太(西浦小)、吉見速人(形原北小)、尾崎予莉香(中央小)、山本愛佳(三谷東小)、柴田沙妃(竹島小)
〔敬称略〕

市長 皆さん、こんにちは。市長の金原久雄です。昭和21年生まれ、今、58歳です。お父さんよりもずっと年上ですね。銀座通りに住んでいます。今日はよろしくお願いします。

蒲郡の好きなところ、嫌いなところは？

市長 それでは、まず、蒲郡の好きなところ嫌いなところをみんなに聞きたいと思います。

小嶋 蒲郡は海や山などの自然がいっぱいあって好きです。でも、その海にもゴミがいっぱいあって、イヤです。まちのみんなでもっと清掃活動をしたいです。

坂江 海と山の自然に囲まれているところがとても好きです。でも、ゴミがよく落ちてるのがイヤ。海岸や川にもゴミが多いし、さがらの森に行く道などにも粗大ゴミが捨ててある。

市長 いつも清掃活動をしてくれてありがとう。でも、心無い人がゴミを捨てちゃうんだよね。特に、テレビや冷蔵庫などを廃棄する時にかかるリサイクル料金を支払いたくない人が不法投棄するみたいだね。市としても大変困っています。

榊原 蒲郡は最近いろいろなところが発展してきていて、とても住みやすいと思う。

市長 そうだね、最近蒲郡も発展してきているよね。来年には海陽町に学校もできます。今年に入って人口の減少にも歯止めがかかりそうな気配もあるし、ますます活気がついてくれると思います。

新しい給食はおいしいですか？

市長 去年、学校給食センターが新しくなったんだけど、何か変わったことがあれば教えてください。

浅沼 食器が陶器になって、口ざわりが良くなった。でも、今までのプラスチック製の食器に比べて壊れやすくなって、割れてしまうことも多くなった。

市長 みんなには、お家で使っているものと同じ陶器の食器で給食を食べてもらいたかったから、この食器にしました。キズもつきにくくて清潔でいいですよね。持ち運びがちよっと重いけど、がんばってください。

柴田 きれいな食器で食べられるから気分がいいです。おかげで1種類増えたのもうれしい。